

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公表番号】特表2003-516954(P2003-516954A)

【公表日】平成15年5月20日(2003.5.20)

【出願番号】特願2001-544654(P2001-544654)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/00	(2006.01)
A 6 1 Q	19/02	(2006.01)
A 6 1 K	8/30	(2006.01)
A 6 1 K	8/49	(2006.01)
A 6 1 K	8/72	(2006.01)
A 6 1 K	8/06	(2006.01)
A 6 1 Q	17/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/255	(2006.01)
A 6 1 K	31/343	(2006.01)
A 6 1 K	31/37	(2006.01)
A 6 1 K	31/415	(2006.01)
A 6 1 K	31/4192	(2006.01)
A 6 1 K	31/423	(2006.01)
A 6 1 K	31/53	(2006.01)
A 6 1 K	31/535	(2006.01)
A 6 1 K	47/38	(2006.01)
A 6 1 P	17/16	(2006.01)
C 0 9 B	57/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	7/00	X
A 6 1 K	7/00	C
A 6 1 K	7/00	D
A 6 1 K	7/00	J
A 6 1 K	7/00	N
A 6 1 K	7/42	
A 6 1 K	31/255	
A 6 1 K	31/343	
A 6 1 K	31/37	
A 6 1 K	31/415	
A 6 1 K	31/4192	
A 6 1 K	31/423	
A 6 1 K	31/53	
A 6 1 K	31/535	
A 6 1 K	47/38	
A 6 1 P	17/16	
C 0 9 B	57/00	W
C 0 9 B	57/00	Y

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月5日(2007.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】ヒトの皮膚の色を薄くし、かつヒトの皮膚を紫外線から保護するための、蛍光増白剤で処理された高分子担体物質の使用。

【請求項2】蛍光増白剤で処理した高分子担体物質と共に、化粧品上許容し得る担体またはアジュバントを含む化粧用調合品。

【請求項3】蛍光増白剤で処理した高分子担体物質と共に、薬学的に許容し得る担体またはアジュバントを含む医薬用調合品。

【請求項4】化粧用および医薬用調合品成分の色を薄くし、かつそれらの成分を紫外線から保護するための、蛍光増白剤で処理した高分子担体物質の使用。